

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度筑後川・矢部川流域環境広報検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・筑後川・矢部川流域における「流域治水」展開の論点に関する検討一式 ・地域住民を対象とした「流域治水」及び「防災減災」関係資料の検討一式 ・報告書作成一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉田 大 久留米市高野1丁目2番1号
契 約 年 月 日	令和 5年 7月20日
契 約 業 者 名	(一社) 北部九州河川利用協会
契 約 業 者 の 住 所	福岡県久留米市宮ノ陣3-8-8
契 約 金 額	17,050,000円(税込み)
予 定 価 格	17,116,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	筑後川水系及び矢部川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月21日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 2月29日
備 考	

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和5年度筑後川・矢部川流域環境広報検討業務
2. 履行場所 筑後川水系及び矢部川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡県久留米市宮ノ陣三丁目8番8号
会社名：一般社団法人北部九州河川利用協会
電 話：0942-34-6733
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川流域及び矢部川流域における流域治水や自然環境について広報検討等を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式
筑後川・矢部川流域における「流域治水」展開の論点に関する検討	1式
地域住民を対象とした「流域治水」及び「防災減災」関係資料の検討	1式
環境学習のための実験模型等の検討及び試作	1式
地域住民を対象とした出前講座等の支援	1式
筑後川本格改修100周年記念シンポジウムの企画立案・実施	1式
音で伝える筑後川の広報資料の作成	1式
報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」のその他における有益な代替案が記載されていること、及び特定テーマの「流域治水」を地域住民に伝える上での留意点について」に対する技術提案について提案内容の説得力（実現性）について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長